

参考1

○目標を達成するための具体的な取組状況【加古川】 (○: H31(R1)までの取組に具体の成果例あり ●: H31(R1)までの取組で具体の成果例なし - : 取組対象外)

項目	取組実施機関					H30までの実施内容	H31(R1)実施内容	H31(R1)成果	R2以降継続内容	最終目標	備考
	国	兵庫県	加古川市	高砂市	小野市						
1. 情報伝達、避難計画等に関する事項											
最大規模洪水を対象とした洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの策定、公表	○	-	○	-	-	-	・加古川(国管理区間)におけるL2浸水想定区域図の公表(ホームページ、紙閲覧) ・加古川(県管理区間)におけるL2浸水想定区域図の作成	・L2浸水想定区域図を公表中【国・県】	・ホームページ等による公表の継続 ・公共施設等への掲示	・地域住民の認知度向上	
地域住民及び学校等への水災害教育の実施	○	-	○	○	○	○	・小学生向け防災冊子の作成、配布 ・防災訓練の実施 ・出前講座の実施 ・水防訓練の実施 ・ジュニア防災スクールの実施 ・ひょうご防災リーダー講座の開催 ・自主防災組織への水防訓練指導	・防災訓練の実施 ・各地区への出前講座を実施し、住民の防災意識が高まった【加古川市・高砂市】 ・水防技術及び減災意識の向上を図るため水防訓練への参加(自主防災組織283名参加)【高砂市】 ・災害対応力の向上及び防災意識の高揚を図るため総合防災訓練への参加(自主防災組織191名参加)【高砂市】 ・大規模な災害に備え、高砂南高校、地域住民と連携して地域合同避難所開設及び災害対応訓練を実施【高砂市】 ・浸水歩行体験機の体験を通じ、水害時の避難の実情を経験 防災クイズにおいて水害に関する知識の習得【小野市】 ・防災出前講座(23回)実施【小野市】 ・自治会を超えた広域的な避難体制、避難所運営の防災研修の実施【小野市】	・地域単位の防災訓練の実施 ・出前講座の実施 ・地区に応じた水防対応力の向上を促すため、自主防災組織ごとに水防訓練の指導を実施 ・小学校等における防災訓練(出前講座)の検討、実施 ・アニメーションプロジェクトにおける浸水リスクの提供 ・ジュニア・地域防災スクールの実施 ・ひょうご防災リーダー講座の開催	・定期的な防災訓練の実施 ・全小学生の水防意識向上	
意識変化を確認するための手法(住民アンケート等)の検討・実施	●	-	●	○	○	○	・地域防災計画に記載のある浸水の恐れのある要配慮者利用施設へのアンケートを実施 ・自主防災組織自治会アンケートの実施	・浸水のおそれがある要配慮者利用施設として、地域防災計画に記載されている施設を対象に防災の取り組みに関するアンケート調査を実施した【加古川市】 ・毎年開催している学習会に参加した防災士を対象に、防災の取り組みに関するアンケート調査を実施した【加古川市】 ・市民の防災情報取得状況の把握を行った【高砂市】 ・避難確保計画未作成施設に作成期限を提示、72%の施設で訓練実施【小野市】 ・全自治会に対し、アンケート調査・ヒアリングを行い、自治会における課題等を抽出し訓練等の促進を行った【小野市】 ・浸水想定区域及び土砂災害区域内にある要配慮者利用施設に対し、計画の作成、訓練の実施に関するアンケート(調査)を実施し、把握を行った【加東市】	・水防意識に関するアンケートの検討、実施、取りまとめ	・地域住民の浸水被害に対する意識向上の確認	
最大規模洪水を対象とした浸水CGの作成、公表	○	-	○	○	○	○	・市民意識向上につながるCG作成モデル地区の提案 ・モデル地区におけるCG作成支援 ・浸水CG(計画規模)の公表 ・浸水CGの活用	・AR技術を活用した浸水アプリを防災訓練で活用【国】 ・浸水CGを活用した堤防教室の実施【国・高砂市】	・L2浸水CG作成対象地の拡大	・L2洪水発生時の具体的なイメージの啓発	
最大規模洪水を加味した洪水ハザードマップの検討・作成	○	-	-	○	○	○	・モデル地区におけるL2ハザードマップの検討 ・L2洪水時の警戒避難体制整備	・L2及びマイタイムライン等を考慮した総合防災マップの更新案検討【加古川市】 ・Web版ハザードマップ更新検討【加古川市】 ・Web版ハザードマップを作成し、市民に公表【高砂市・小野市】 ・国、県管理河川のL2の浸水想定区域、浸水継続時間、家屋倒壊区域図を掲載した防災マップの作成【小野市】 ・L2ハザードマップの更新を検討しており、R2年度に作成【加東市】	・モデル地区の展開 ・各市のハザードマップへのL2洪水反映	・各市のハザードマップに、L2洪水情報を反映	
タイムライン(案)の検証、及び改善に向けた検討	○	-	-	○	○	○	・タイムライン(簡易版)の運用 ・庁内版タイムラインの見直し ・防災マップ改定に合わせ、学習面にマイタイムラインを作成できるページを追加	・タイムライン(情報伝達経路図)の運用及び各機関との協力体制確保【加古川市】 ・タイムラインの継続運用の実施【高砂市】 ・庁内版タイムラインを見直し、災害時に活用【小野市】 ・今後、防災出前講座で防災マップのマイタイムラインを活用【小野市】	・最新版タイムラインの活用 ・タイムラインを用いた防災訓練等の実施 ・地域の現状に即したタイムラインの作成を検討 ・タイムライン検討会(仮称)による拡充	・関係機関を含めた、タイムラインの共有	
避難判断水位、氾濫危険水位等の検証及び見直し	○	-	(○)	○	○	○	・避難判断水位、氾濫危険水位の検証 ・避難判断水位、氾濫危険水位の検討(県管理区間)	・「避難勧告等に関するガイドライン」改定に伴う警戒レベルの運用 ・市で運用している避難勧告等の判断基準に警戒レベルを導入し、運用を開始した【加古川市】	・設定水位と避難状況に乖離が見られる場合は、設定水位の再検討を行う ・県管理区間で新たに設定した水位の運用を実施	・避難意識にリンクした水位設定	
広域避難も含めた、避難場所及び避難経路の検討	○	-	●	○	○	○	・広域避難地の検討 ・L2洪水発生時の避難場所の継続検討	・加古川市域を対象に氾濫発生時の避難シミュレーションを作成【国】 ・指定緊急避難場所開設の拡充体制の再検討【加古川市】 ・L2洪水発生時の避難場所の継続検討【高砂市】	・避難場所や避難経路について、検討を行う。 ・避難経路の検討に必要な情報提供等の支援を行う。	・市域を超えた避難状況を想定した計画策定	
地域防災計画の検討、更新	○	-	○	○	○	○	・地域防災計画の更新、公表	・地域防災計画の検討、更新に必要なL2浸水想定区域図を提供【県】 ・防災会議において、地域防災計画修正について審議し、更新を行うとともに更新内容を公表した【加古川市】 ・地域防災計画の更新、公表を継続して行った【高砂市・小野市】	・地域防災計画の更新及び公表	・地域防災計画へのL2洪水の反映	
協議会参加機関のホームページ等を活用した、情報提供内容の検討	○	-	○	○	○	○	・防災情報の発信 ・各種防災情報の継続発信	・各種防災情報を迅速に発信する【加古川市】 ・協議会参加機関のHPを活用した情報提供を行った【高砂市】	・提供する防災情報の拡充	・ホームページ等で分かりやすく防災情報を提供する	
発表対象区域や避難の切迫性等が住民に伝わる洪水予報文、伝達手法の検討	○	○	-	○	○	○	・情報伝達システムの構築 ・洪水予報文の改良 ・避難情報発令テンプレートの作成 ・防災気象情報の改善 ①降水短時間予報をこれまでの6時間先までから15時間先までに延長 ②台風に関する強度予報をこれまでの3日先までから5日先までに延長	・土砂災害の「危険度分布」の高解像度化を行い、避難が必要な地域に絞り込んで避難の必要性を伝えることが可能になり、市町村等が適切に地域を絞り込んで避難勧告等を行うことが可能になる。【気象台】 ・「危険度分布」の希望者向け通知サービス開始 ・「危険度分布」とリスク情報を重ね合わせて表示 ・警戒レベル相当の運用 ・警報・注意報、危険度分布への警戒レベル追記 ・指定河川洪水予報への警戒レベル追記 ・台風進路予報の改善 ・避難勧告等の広報文の改良 ・J-ALERTからの緊急情報のシステム連携 ・YAHOO防災との協定による新たな伝達手段の追加	・大雨特別警報解除後の洪水への警戒呼びかけの改善 ・過去事例を引用した警戒の呼びかけを改善 ・台風要因の大雨特別警報の改善 ・「危険度分布」で本川の増水に起因する内水氾濫の表示を改善 ・暴風災害に対する呼びかけを改善 など	・発表した洪水予報等の情報が、地域住民に伝わるようにする。 ・発表した洪水予報等の防災気象情報が、地域住民に分かりやすく伝わるようにする。	
最大規模洪水時の避難情報提供のあり方検討	○	-	○	○	○	○	・被災自治体への視察 ・デジタル無線同報系の導入検討 ・同報系防災行政無線デジタル化の検討	・多角的な情報発信ツールの運用 ・同報系防災行政無線デジタル化の検討	・最大規模洪水が発生した際の、避難情報提供のあり方について検討を行う。	・L2洪水が発生した場合に、避難情報が住民に確実に届く方策を複数用意する。	
スマートフォン等を活用したプッシュ型情報の発信・普及活動の検討	○	-	○	○	○	○	・プッシュ型配信の実施 ・ひょうご防災ネットアプリによる情報発信開始 ・緊急速報メールを使用した情報伝達訓練 ・かこがわ防災アプリによる情報発信 ・防災ネットかこがわによる情報発信 ・新たなプッシュ型配信システム導入検討 ・緊急速報メール配信訓練	・ひょうご防災ネットアプリ、ひょうご防災ネットによる情報発信(県、加古川市、高砂市、小野市、加東市) ・多角的な情報発信ツールの運用を継続する【加古川市】 ・高砂市公式スマートフォンアプリ(たかさごナビ)運用開始し、プッシュ型配信の実施を行った【高砂市】 ・緊急速報メールを市内全域に配信し、市民へ災害時の情報伝達手段としての再認識を図った【小野市】 ・緊急情報伝達システムを活用し、すべての自治会長の携帯電話等へ自動音声電話を配信し、情報伝達訓練を行った【小野市】 ・ひょうご防災ネットアプリ登録促進のため、リーフレット全戸回覧を実施【小野市】	・ひょうご防災ネットアプリ、ひょうご防災ネットによる情報発信 ・配信内容の検証 ・プッシュ型配信を用いた、防災訓練の実施	・防災情報発信時に、住民に必要な情報を得られる手段を増やす。	
外国語に対応した情報提供の実施	○	-	○	○	○	○	・ひょうごE(エマーゼンシー)ネットによる情報発信 ・防災ネットかこがわによる言語自動翻訳機能の活用 ・災害時外国人支援セミナーの実施 ・外国語対応の防災啓発のリーフレット作成検討	・川の防災情報(英語版)の公表【国】 ・ひょうご防災ネットアプリ、ひょうごE(エマーゼンシー)ネットによる情報発信(県、加古川市、高砂市、小野市、加東市) ・市内在住の外国人及び支援者を対象に、災害時外国人支援セミナーを実施し、災害時における外国人への情報伝達について研修を行った【加古川市】 ・英語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語の防災の啓発リーフレットにより、情報取得方法等の周知を検討【小野市】	・ひょうご防災ネットアプリ、ひょうごE(エマーゼンシー)ネットによる情報発信 ・モデル自治体ホームページにて、外国語版防災ページを検討	・外国人に対しても、防災情報を発信できるようにする。	
「自主防災組織で避難誘導にあたる人材」の育成	○	-	○	○	○	○	・避難誘導訓練を実施 ・自主防災リーダー研修会を実施 ・ひょうご防災リーダー講座を開催 ・防災士勉強会の実施	・自主防災組織等による避難誘導訓練 ・防災士勉強会の実施 ・避難誘導訓練の実施 ・自主防災リーダー研修会を実施 ・ひょうご防災リーダー研修会を受講支援を実施	・自治体等で実施している。防災リーダー育成研修会を実施	・市役所職員に頼らずに、住民自らが避難できる態勢の構築	

○目標を達成するための具体的な取組状況【加古川】 (○: H31(R1)までの取組に具体の成果例あり ●: H31(R1)までの取組で具体の成果例なし - : 取組対象外)

項目	取組実施機関						H30までの実施内容	H31(R1)実施内容	H31(R1)成果	R2以降継続内容	最終目標	備考
	国	兵	加	高	小	加						
	道	庫	古	砂	野	東						
	河	川	川	川	川	川						
避難行動要支援者に対する、避難計画の作成	○	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 避難支援等を行う関係者へ情報提供整備 要援護者施設における避難計画作成状況の調査 避難行動要支援者制度の理解促進及び、制度を利用した避難支援体制構築の促進 要配慮者施設における避難確保計画作成の促進 県内における要配慮者利用施設の避難計画作成を促進するため、モデル事業として豊岡市内の特別養護老人ホームを対象にワークショップと避難訓練を行い、計画作成の事例集を作成【国、県】 	<ul style="list-style-type: none"> 避難支援等を行う関係者へ情報提供整備 要配慮者施設における避難計画作成状況の調査及び促進 避難行動要支援者支援制度の理解促進及び制度を利用した避難支援体制構築の促進 要配慮者利用施設における避難計画に基づく訓練支援 個別計画書未作成者に対し、個別計画の作成促進 避難行動要支援者名簿を更新し、避難支援関係者に提供 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時に避難支援を行う町内会等に対し、避難行動要支援者のうち、情報提供同意者の名簿を配布した【加古川市】 地域防災計画に掲載されている浸水のおそれがある要配慮者施設の避難確保計画未作成施設に対し、当該計画の作成支援(ひな形送付、助言)を行った【加古川市】 要配慮者利用施設における避難確保計画に基づく訓練を実施【高砂市】 個別支援計画書未作成者に対し、個別計画書の作成及び提出を未作成者への訪問により促進【小野市】 毎年、避難行動要支援者名簿の情報を更新し、すべての自治会長、民生委員へ説明し、名簿提供を実施【小野市】 10月に2回、姫路河川国道事務所協力の下避難確保計画作成ワークショップを実施した【加東市】 	<ul style="list-style-type: none"> 要配慮者利用施設の避難計画について、地域防災計画等への反映 	<ul style="list-style-type: none"> 自宅等に居住する要配慮者に対する避難計画の策定 	
高齢者・障害者等に対応可能な避難支援の検討	○	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の準備情報の変更に伴う広報【県】 ひょうご防災減災推進条例の制定【県】 兵庫県災害時要援護者支援指針の改訂【県】 個別支援計画作成の手引きの発行【県】 災害時要援護者支援取組事例集の発行【県】 災害時要援護者サポートミーティングの開催【県】 防災と福祉の連携による個別支援計画作成の推進モデル事業【県】 福祉専門職等への防災対応力向上研修【県】 防災と福祉の連携促進シンポジウムの開催【県】 	<ul style="list-style-type: none"> 防災と福祉の連携による個別支援計画作成促進モデル事業の実施(36市町) 福祉専門職等への防災対応力向上研修の実施 高齢者・障害者自助力強化推進事業の実施 「避難行動要支援者 避難支援の手引き」を作成 個別避難支援計画の作成 防災と福祉の連携による個別支援計画作成の推進モデル事業 福祉避難所対象者スクリーニング訓練の実施 避難行動要支援者の個別計画作成モデル事業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> モデル事業による効果的な個別支援計画の作成、地域における避難支援機運の高まり、高齢者・障害者の防災意識の向上【県、加古川市、高砂市、小野市、加東市】 防災対応力向上研修を通じた福祉専門職による計画作成スキルの習得【県(加古川会場を含む計10回)】 高齢者・障害者自助力強化に向けた啓発活動の強化【県】 防災と福祉の連携による個別支援計画作成の推進モデル事業による支援計画を作成【県】 避難行動要支援者支援制度のさらなる推進を目的に、「避難行動要支援者 避難支援の手引き」を作成し、町内会等の避難支援等関係者に配布するとともに、市ホームページで公開した【加古川市】 個別避難支援計画の作成を継続する【加古川市】 福祉避難所対象者スクリーニング訓練の実施(市職員等14人、民間福祉事業者12人)【高砂市】 避難行動要支援者の個別計画作成を福祉関係職(ケアマネ、相談員等)と連携し、実施【小野市】 	<ul style="list-style-type: none"> モデル事業の一般施策化(全市町) 福祉専門員等への防災対応力向上研修 高齢者・障害者自助力強化推進事業 計画作成手引きの改訂・増刷 モデル事業総括シンポジウム(新型コロナウイルスの影響による開催延期分) 	<ul style="list-style-type: none"> 支援優先度の高い避難行動要支援者に対する個別支援計画の作成 高齢者・障害者の自助力(防災意識)向上 	
市が主催する防災訓練の検討、実施	○	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練の実施 水防訓練、総合防災訓練の実施 校区教育防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練の実施 自主防災組織への水防訓練指導 消防団への水防訓練指導 水防訓練、総合防災訓練の実施 校区教育防災訓練を毎年実施 	<ul style="list-style-type: none"> 消防本部指導による、自主防災組織を対象とした土のう作成や工法の訓練を実施した【加古川市】 消防団を対象とした工法の訓練や安全管理研修を実施した【加古川市】 水防訓練、総合防災訓練の実施(参加者合計:1,240人)【高砂市】 校区教育防災訓練を実施し、児童、地域住民へ地域のハザードの周知及び地域の危険性に応じた訓練を実施(今年度は浸水歩行体験を実施)【小野市】 7月に、市内延べ64名の親子と避難所体験訓練を実施【加東市】 	<ul style="list-style-type: none"> 水防を意識した防災訓練の実施 学校単位の浸水訓練の検討 地震に特化した総合防災訓練を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 多数の住民が参加し、実感できる水防災訓練の実施 	
最大外力洪水又は計画規模洪水を対象としたマイ防災マップ等の更新、作成	○	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> マイ防災マップの作成 地区別避難計画の作成 出前講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 地区防災計画(マイ防災マップ)の作成 出前講座の実施 防災マップ更新に合わせ、学習面にマイプランを追加 WEB版防災マップの作成 	<ul style="list-style-type: none"> 地区防災計画策定支援を実施し、地区防災マップや計画骨子案を作成した【加古川市】 防災マップ改定時に自らの避難計画(マイプラン)を作成できるよう学習面を改定【小野市】 WEB版防災マップを活用し、自宅から避難所までの避難経路作成が可能【小野市】 	<ul style="list-style-type: none"> マイ防災マップ作成支援 マイ防災マップ未作成地域での作成 マイ防災マップ作成地域の更新 	<ul style="list-style-type: none"> 浸水の可能性がある全ての地域で、マイ防災マップの完成もしくは避難所、避難経路の周知 	
関係機関と協力・連携した普及啓発活動(出前講座等)の実施	○	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 出前講座の実施 職員を対象とした講演会の実施 関係機関と協力、連携した防災研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 出前講座の実施 記者クラブを対象とした講演会の実施 総合治水の啓発活動 防災情報入手先の広報 職員を対象とした講演会の実施 関係機関と協力、連携した防災研修会の開催 職員を対象とした防災研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 国土交通省姫路河川国道事務所協力のもと、マイタイムラインに関するワークショップを開催した【国・加古川市】 児童を対象とした防災学習のイベントを実施【県】 高砂市立伊保小学校児童を対象に、防災学習を実施【県】 加古川記者クラブの記者を対象に浸水想定に関する説明会を実施【県】 ふれあいフェスティバルin北播磨などの会場にて模型を使い総合治水の効果を説明【県】 県広報誌により想定水想定区域や河川水位などの防災情報入手方法を説明【県】 県防災部局の職員を外来講師として、市幹部職員を対象とした防災講演会を実施した【加古川市】 防災とボランティア週間に係る防災研修会の実施(市職員23人、自主防災組織46名、災害ボランティア等10人参加)【高砂市】 国際交流協会と連携し、外国人が参加した研修会を実施(市職員6人、自主防災組織等35人、外国人19人参加)【高砂市】 神戸地方気象台と連携し、職員向けの防災研修(クロスロード)を実施【小野市】 	<ul style="list-style-type: none"> 連携して出前講座を実施 出前講座依頼方法の検討 ジュニア・地域防災スクールの実施 ハザードマップを活用した、地域の特性に沿った出前講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 住民の防災意識を高める 	
2. 水防に関する事項												
若年層の消防団加入促進を図る普及啓発活動を実施	○	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 消防団への加入啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 消防団への加入啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ポスター等の掲示【加古川市・高砂市】 市ホームページに掲載【加古川市】 	<ul style="list-style-type: none"> ポスターの掲示等 	<ul style="list-style-type: none"> 消防団員の増加 	
重要水防箇所を姫路河川国道事務所ホームページ等で公表	○	-	○	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 重要水防箇所を事務所ホームページに掲載 重要水防箇所(県管理区間)を県ホームページに掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 重要水防箇所を事務所ホームページに継続して掲載 重要水防箇所(県管理区間)を県ホームページに継続して掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 重要水防箇所を事務所ホームページで継続して公開【国】 重要水防箇所(県管理区間)を県ホームページで継続して公開【県】 	<ul style="list-style-type: none"> 出水の影響や、河川整備により重要水防箇所を見直す 更新した重要水防箇所について、関係機関に情報共有すると共にホームページで公表する 河川整備の進捗に応じ重要水防箇所を更新し、県ホームページに掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 水害リスクのある箇所を、住民の方に共有する。 	
溜め池の決壊や内水氾濫、最大外力等を踏まえた避難態勢の整備に努める	-	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ため池ハザードマップを公表 ため池ハザードマップを活用した警戒避難態勢の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ため池ハザードマップを公表 ため池ハザードマップを活用した警戒避難態勢の整備 	<ul style="list-style-type: none"> CGハザードマップにて公表【県】 ため池の整備計画により、ため池ハザードマップを順次作成している。ため池ハザードマップ作成にあたっては、地域住民とワークショップを実施するなど、避難態勢を含めた整備を行っている。【加古川市】 市内特定ため池(特定農業用ため池)を対象にため池マップを作成し、公表予定【小野市】 	<ul style="list-style-type: none"> ため池決壊の被害にそなえた啓発を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ため池の決壊や内水氾濫等に備えた、避難計画の策定 	
関係者による重要水防箇所等の共同点検を実施	○	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 重要水防箇所等について、共同点検を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 重要水防箇所等について、共同点検を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 堤防教室を開催するとともに、重要水防箇所(国管理)について共同点検を実施(市職員等17人参加)【国・高砂市】 重要水防箇所(県管理区間)を点検【県】 	<ul style="list-style-type: none"> 住民を交えた共同点検を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> 水害リスクのある箇所を、住民に共有する。 	
洪水時のCCTVによる堤防監視、施設監視の強化	○	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> CCTVで確認出来る範囲の確認 	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 氾濫の可能性がある箇所について、状況把握できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 洪水時に、越水状況等を把握するのに安全性を高める。 	
洪水時に提供可能な水位データやCCTVの設置検討	○	-	-	-	○	-	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理型水位計の設置検討 	<ul style="list-style-type: none"> 簡易型河川監視カメラの設置検討 市独自で水位センサーを設置 	<ul style="list-style-type: none"> 加古川水系に簡易型カメラ(17箇所)を設置【国】 中小河川に水位センサー2か所設置 	<ul style="list-style-type: none"> 簡易水位計、CCTVの充実 	<ul style="list-style-type: none"> 避難情報の発表、避難地域の検討に必要な情報を充実させる。 	
河川管理者による水位予測情報の提供	○	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 氾濫注意水位を超過した段階で、水位予測を各自自治体に提供 水位予測情報等(県管理区間)を各自自治体に提供 	<ul style="list-style-type: none"> 水位予測情報等(県管理区間)を各自自治体に提供 	<ul style="list-style-type: none"> フェニックス防災システムで水位予測情報等(県管理区間)について、各自自治体に提供した。【県】 	<ul style="list-style-type: none"> 各自自治体が必要とする水位において、水位予測情報を提供 	<ul style="list-style-type: none"> 避難情報の発表、避難地域の検討に必要な情報を充実させる。 	
水防倉庫等の配置計画を再検討	○	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 水防資機材共有資料の作成 拠点配置の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 水防資機材の点検 水防資機材共有資料の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 水防資機材の位置、リストをとりまとめ共有した【県】 円滑な水防活動に資するため、水防倉庫の資機材を点検し、在庫確認を行った【加古川市】 	<ul style="list-style-type: none"> 水防活動に支障がないか、拠点の配置について検討を実施 	<ul style="list-style-type: none"> どの地域でも遅滞なく水防活動が可能となる配置計画の策定 	
水防資機材の備蓄状況について、自治体に情報提供を実施	○	-	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 水防資機材共有資料の作成 関係機関と水防資機材備蓄状況の共有 	<ul style="list-style-type: none"> 水防資機材の点検 水防資機材共有資料の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 水防資機材の位置、リストをとりまとめ共有した【県】 円滑な水防活動に資するため、水防倉庫の資機材を点検し、在庫確認を行った【加古川市】 	<ul style="list-style-type: none"> 水防協議会等で水防資機材備蓄状況について情報共有を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 水防用資機材が必要な時、どこに配備されているかを関係機関で情報共有する。 	
3. 氾濫水の排水に関する事項												
氾濫水を迅速かつ的確に排水するための排水計画(案)の策定、見直し	○	-	-	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 市庁舎等、防災拠点モデルの排水計画(案)の作成 関係機関と排水計画の共有 	<ul style="list-style-type: none"> 下水道計画(排水含む)の更新 	<ul style="list-style-type: none"> 下水道計画(排水含む)の更新作業を進めている【加古川市】 	<ul style="list-style-type: none"> 排水計画を必要とする地域、施設について計画を拡充する 	<ul style="list-style-type: none"> L2浸水時に、早期の排水が必要な施設・地域に対して排水計画が策定されている。 	
排水計画(案)に基づく排水訓練、及び関係機関との合同訓練の実施	●	-	-	●	●	●	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 作成した排水計画を用いて、実際にポンプ車が配置可能か、訓練を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 各市域で作成した排水計画箇所訓練を実施し、実際に作業が可能である事を確認する。 	
4. 河川管理施設に関する事項												
流下能力を向上させる事業の実施	○	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 築堤予定箇所の買収、河道掘削の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 築堤予定箇所の買収、河道掘削、築堤の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 滝野地区 滝見橋架替・築堤用地取得、築堤 大門地区 河道掘削 高砂地区 河道掘削 	<ul style="list-style-type: none"> 加古川河川整備計画に基づき、計画的に整備を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 加古川河川整備計画の目標流量を安全に流下させる。 	
堤防天端の保護、裏法尻の補強等、危機管理型ハード対策の実施	○	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 整備が必要な箇所に対する、対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 整備が必要な箇所に対する、対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 堤防強化工事 侵食対策工事 	<ul style="list-style-type: none"> 整備が必要な箇所に対して、対策を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 整備が必要な箇所の対策を完了する 	
水防拠点となる施設の整備検討	○	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> 水防拠点となる施設の整備を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 小野市にて防災ステーション(名称未定)の設置を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 小野市にて防災ステーション(名称未定)の設置を検討を進めている 	<ul style="list-style-type: none"> 整備候補箇所に対し、検討を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な水防拠点となる施設の整備 	